科目名	薬理	学・臨	床検	査【理学·	作業】		開 講キャンパス	神	埼
担当者		寺	本 憲	动					
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修·選択		選択必何	修
授業の概要及びねらい	理学療法および作業療法を受けている患者様は、それと同時に薬物療法を受けているケースがたいへんに多いです。本授業では医療現場で実際に広く用いられている「くすり」(薬物・薬剤)の効果やその働きについてわかりやすく概説し、病態と関連付けながら「くすり」(薬物・薬剤)の基礎的な知識を得ることを目的とします。								
授業の到達目標	「くすり」とはどういうものなのか?、どのように作用するのか? について定義することができる。 様々な疾患の病態を理解し、各々の疾患に対する「くすり」の名称、作用機序、特徴について説明できる。 「くすり」の主な作用のみならず、その副作用についても説明できる。 医療現場で患者が服用している「くすり」を正しく理解し、理学療法および作業療法へ役立てることができる。								
学習方法	指定したテキストの内容を概説しながら講義を進める。また配布プリントやパワーポント資料で講義内容を補足する。								
テキスト及 び参考書等									
評価基準・方法		知識	・理解	到 思考・判断	達	目 ·意欲·態度	標 技能		評価割合%
定期試験			0	0		0	37 1,32		90
小テスト等									
小テスト等 宿題・授業外	レポート								
	レポート								
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表	ŧ								
宿題・授業外 授業態度	ŧ					0			10
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加	ŧ					0			10
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他	ŧ					0			
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加	ŧ				かぎせん		組占 《 ③	区価の際!>壬	100
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他	ŧ	拇業		(表中(平価の際に重	
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他 合計	度		計画(学	(表中の 習内容・キー	ワードと	スケジュー	ール)	平価の際に重	100
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他 合 計	表 1度 薬が作用す		計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容	ワードと 体・血中	スケジュ- 濃度・投与	−ル) 乒方法)		100
宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他 合 計 第 1 週 第 2 週	度	-るしくみ	計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容 (交感神経作	ワードと 体・血中 動薬、交感	スケジュ- 濃度・投与 神経遮断薬、記	ール) 手方法) 副交感神経作	動薬、抗コリン	100 対視する観点)
宿題・授業外 授業を 受講者の発表 授業への参加 その他 合計 第1週週週 第3週	表 旧 度 薬が作用す 自律神経	⁻ るしくみ -と炎症	計画(学	(表中 習内容・キー (薬と受容 (交感神経作 (副腎皮質ス	ワードと 体・血中 動薬、交感 テロイド薬	スケジュー 濃度・投与 神経遮断薬、晶 と非ステロイ	ール) チ方法) 引交感神経作 イド系炎症薬	動薬、抗コリン	100 (祖する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬)
宿題・授業外授業の受講者の参表を表別である。 ままま 1 週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	限 順度 薬が作用す 自律神経 アレルギー	⁻ るしくみ -と炎症	計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容 (交感神経作 (副腎皮質ス (貧血、輸	ワードと 体・血中 動薬、交感 テロイド薬 血、水分	スケジュー 濃度・投与 神経遮断薬、記 と非ステロイ と電解質、	-ル) 手方法) 副交感神経作 ド系炎症薬 輸液、中	動薬、抗コリン、抗リウマチ薬・心静脈栄養	100 (祖する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬)
宿題・授業外授業の受講者のの参えの他計 1週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	限 連 が作用す 自律神経 アレルギー 血液と輸泡	⁻ るしくみ -と炎症	計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容 (交感神経作 (副腎皮質ス (貧血、輸 (降下薬、カ	ワードと 体・血中 動薬、交感を テロイド薬 血、水分 レシウム拮	スケジュー 濃度・投与 神経遮断薬、晶 と非ステロイ と電解質、 抗薬、狭心症	-ル) テ方法) 副交感神経作 バド系炎症薬 輸液、中 治療薬、心	動薬、抗コリン、抗リウマチ薬・心静脈栄養	100 (祖する観点) ン薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) を法) を脈薬、利尿薬)
宿野 受受 を 合	薬が作用す 自律神経 アレルギー 血液と輸液 循環器	⁻ るしくみ -と炎症	計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容 (交感神経作 (副腎皮質ス (貧血、、輸) (降下薬、カ) (気管支喘	ワードと 体・血中 動薬、交感 テロイド薬 血、水分 血、水分 レシウム 島治療薬	スケジュ- 濃度・投 申経遮断薬、 と非ステロイ と電解質、 抗薬、狭心症 、去痰薬	ール) 手方法) 副交感神経作 ド系炎症薬 輸液、中 治療薬、心々 (きょたん	動薬、抗コリン 、抗リウマチ素 い心静脈栄養 下全薬、抗不整	100 (
宿 (語) (記) (記) (記) (記) (記) (記) (記) (記	漢が作用す 自律神経 アレルを輸 で で で で で で で で で で で で で の で で の で の	⁻ るしくみ -と炎症	計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容 (交感神経作 (副腎皮質 (資血、薬力 (気管支喘 (消化性潰	ワードと 体・血 東、交 を を か が が が が が が が が が が が が が が が が が	スケジュー 濃度・投生 神経遮断薬、最 と非ステロイ とま電解質、 抗薬、狭心症 、大変薬 、制吐薬、	一ル) 手方法) 引交感神経作 ド系炎症薬 輸液、中 治療薬、心 湾下薬 (湾下薬 (動薬、抗コリン 、抗リウマチョ い心静脈栄養 下全薬、抗不整 やく)、鎮吗	100 (根する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) を法) を脈薬、利尿薬) 変・感冒薬))、止痢薬)
宿 (で (で (で (で (で (で (で (で))) (で)) (で) (で	温度 薬が作用す 自アレル報 血循環器 呼吸器 消化器	⁻ るしくみ -と炎症	計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容 (交感神経作 (副腎皮質 (資血、薬力 (気管支喘 (消化性潰	ワードと中・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	スケジュー 濃度・投生 神経遮断薬、最 と非ステロイ とま電解質、 抗薬、狭心症 、大変薬 、制吐薬、	一ル) 手方法) 引交感神経作 ド系炎症薬 輸液、中 治療薬、心 湾下薬 (湾下薬 (動薬、抗コリン 、抗リウマチ薬 い心静脈栄養 下全薬、抗不整 やく)、鎮吗 しゃげやく	100 (根する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) を法) を脈薬、利尿薬) 変・感冒薬))、止痢薬)
宿授受授 そ 合 第第第第第第第第第第第	関度 東自ア血循呼消代内 中海 東部 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神	-るしくみ - と炎症 i	計画(学	(表中の 習内容・キー (薬と受容 (変感神度質ス (資下管支側 (降気ででは (海球、カー (対化に病った。) (神になった。	ワードと中 無素 かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かい	スケジュー 濃度・投生 ・投生 ・ 投生 ・ 大変 ・ 大変 ・ 大変 ・ 大変 ・ 大変 ・ 大変 ・ 大変 ・ 大変	ール) 手方法) 副交感神経作 ド系炎症薬 中 治療薬、心 (きょ下薬 に 高脂血症 薬、抗精神病	動薬、抗コリン 、抗リウマチ素 い心静脈栄養 下全薬、抗不整 やく)、鎮咳 しゃげやく ご薬、骨粗鬆 薬、抗うつ薬、	100 (視する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) 養法) を脈薬、利尿薬) な・感事薬) 、止痢薬) 、止痢薬) 然症薬)
宿授受授 そ 合 第第第第第第第第第第第 題業講業 の 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	薬自ア血循呼消代内中麻 薬は神ルと器器器 が神ルと器器器 が神ののでは、 が神のでは、 が神のでは、 が神のでは、 が神のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい	-るしくみ - と炎症 i	計画(学	(表中の (表中の (表中の (表す) で (本) で (本) で (本) で (本) で (を) で (を) で (で (本) で (で (で) で (で) で	ワードと中、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血、血	スケジュー 濃度・投薬、 電性の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ール) テ方法) 副交感神経作 ド系炎症薬 中 治療薬、心ん (きょ下 事血症 薬、抗精神病 静脈麻酔	動薬、抗コリン 、抗リウマチ素 い心静脈栄養 下全薬、抗不整 やく)、 鎮吗 しゃげやく 、薬、 骨粗鬆 薬、抗うつ薬、 と薬、 局所麻	100 (現する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) 養法) 逐・感薬、利尿薬) 液・感薬) 、止痢薬) 、た薬薬) 抗てんかん薬) 赤酢薬)
宿授受授 そ 合 第第第第第第第第第第第第第第	漢 頂度 が律レ液環吸化謝分枢酔 が神ルと器器器 が神ルと器器器 が神ルと器器器 が神ルと器器器 が神が神 が神が神 が神が神 が神が神 が神が神 が神が神 が神が神 が神が神 が神が神 が神が神	-るしくみ - と炎症 i	計画(学	(表中の (表中の (表・キーの (薬を) (本の (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の)	ワードと 中 薬 ロ、 シ 息 瘍療 ン ン 痛 、 ド 血 交 ド 水 ウ 治 治 薬 薬 薬 薬 、 真 、 真 、 真 、 薬薬 薬 痛 、	スケジュー	ール) ・ 方法) ・ 対方感神経作 ・ 対方感炎症薬、た ・ 治療薬、た薬・ ・ 治療薬・た薬・ ・ 高脂精麻麻薬、 ・ 前脈、薬、 ・ がいた。	動薬、抗コリン 、抗リウチ薬 、抗静脈、抗子を薬、抗不 をくいが、 いかをは、 でやいが、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	100 (現する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) 養法) を脈薬、利尿薬) え・感・刺薬) 、止痢薬) 大・水薬) 大・水水水薬) 大・水水水薬) 大・水水水液 大・水水水液 大・水水水液 大・水水 大・水水 大・水水 大・水水 大・水水 大・水水 大・水水 大・水水 大・水 大・
宿授受授 そ 合	速 加度 薬自ア血循呼消代内中麻抗病薬 神 水 経系 経系 経系 経済 (本) 水 海 水 海 水 海 水 海 水 海 水 海 水 海 水 海 水 海 水	-るしくみ - と炎症 i	計画(学	(表 + 一 容	ワードと中、東ロ、ショのは、、、DNAで、、、DNAで、、、、ので、、、ので、、、、ので、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	スケジュー 濃解性を ・ 大変・ ・ 大変 ・ 大変・ ・ 、 大変・ ・ 大変・ ・ ・ 大変・ ・ 、 大変・ ・ た 、 た 、 た 、 た 、 た 、 た 、 た 、 た 、 た 、 た	ール) ・ 方法) ・ 対	動薬、抗コリン 、抗リウチ薬 、抗野脈抗不整 、抗・動脈、抗・動 、抗・動性 、抗・一 、抗・原 、抗・原 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	100 (根する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) を派薬、利尿薬) を・止痢薬) 、水薬) 、水薬) 、水薬) 、水薬) 、水薬) 、水薬) 、水薬) 、水薬) 、水薬) 、水水薬) 、水薬) 、水水水薬) 、水水薬) 、水水水薬) 、水水薬) 、水水水薬) 、水水水薬) 、水水水薬) 、水水水薬) 、水水水薬) 、水水水薬) 、水水水薬) 、水水水薬) 、水水水水水 、水水水水 、水水水水 、水水水水 、水水水水 、水水水水 、水水水水 、水水水水 、水水水 、水水水 、水水水 、水水水 、水水水 、水水水 、水水水 、水水水 、水水水 、水 、
宿授受授 そ 一	順度	- るしくみ - と炎症 i	計画(学	(表 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 平 を 下 と 神 屋 か ら で の 割 質 加 下 管 化 尿 ホ キ 中 を で の 割 質 加 下 管 化 尿 ホ キ 中 生 特 物 抗 端 性 パ 中 性 物 抗 滞 ま は に 代 散 瞳 ず 瀬 旅 作 は 惟 質 瀬 旅 新 木 ボ は で は で に し か い は 質 ず 素 が い に は で に し か い は 質 ず 素 が い に し か い は 質 ず 素 が い に か い は 質 ず 素 が い に か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い い い い い い い い い い い い い い い い い い	ワードで ウー・薬ロ、ショのででである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	スケジュー 濃解性 連経非電素、 素、 素、 素、 、、風 不入薬製 では、 、、風 不入薬製 では、 、、風 不入薬製 では、 、、、風 不入薬製 では、 、、、、 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	ール) ・ 方法) ・ 方法) ・ お療薬・ た薬・ た薬・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	動薬、抗コリンス 、抗リウチ素 、抗野脈抗の 、抗野脈、抗の 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が	100 (現する観点) シ薬、筋弛緩薬) 薬、免疫抑制薬) 養法) 薬、免疫抑制薬) え、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
宿授受授 そ 一	渡 連 連 連 連 連 が 律レ液環吸化謝分枢酔菌癌殊の 1 を 1 2 2 3 3 4 4 5 5 5 5 6 7 1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- るしくみ - と炎症 i	計画(学	(表 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 平 を 下 と 神 屋 か ら で の 割 質 加 下 管 化 尿 ホ キ 中 を で の 割 質 加 下 管 化 尿 ホ キ 中 生 特 物 抗 端 性 パ 中 性 物 抗 滞 ま は に 代 散 瞳 ず 瀬 旅 作 は 惟 質 瀬 旅 新 木 ボ は で は で に し か い は 質 ず 素 が い に は で に し か い は 質 ず 素 が い に し か い は 質 ず 素 が い に か い は 質 ず 素 が い に か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い い い い い い い い い い い い い い い い い い	ワードで ウー・薬ロ、ショのででである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	スケジュー 濃解性 連経非電素、 素、 素、 素、 、、風 不入薬製 では、 、、風 不入薬製 では、 、、風 不入薬製 では、 、、、風 不入薬製 では、 、、、、 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	ール) ・ 方法) ・ 方法) ・ お療薬・ た薬・ た薬・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	動薬、抗コリンス 、抗リウチ素 、抗野脈抗の 、抗野脈、抗の 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が 、大が	100 (
宿授受授 そ 合	漢自ア血循呼消代内中麻抗抗特薬試が律レ液環吸化謝分枢酔菌癌殊の験 するでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	- るしくみ - と炎症 i	計画(学	(表 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 平 を 下 と 神 屋 か ら で の 割 質 加 下 管 化 尿 ホ キ 中 を で の 割 質 加 下 管 化 尿 ホ キ 中 生 特 物 抗 端 性 パ 中 性 物 抗 滞 ま は に 代 散 瞳 ず 瀬 旅 作 は 惟 質 瀬 旅 新 木 ボ は で は で に し か い は 質 ず 素 が い に は で に し か い は 質 ず 素 が い に し か い は 質 ず 素 が い に か い は 質 ず 素 が い に か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い は で か い い い い い い い い い い い い い い い い い い	ワードのでは、 ウー・薬・ロ、ションのでは、、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	スケジュー	ール) ・ 方法) ・ 方法) ・ 音が、 一次でできる。 ・ 音が、 一次でできる。 ・ 一次でできる。 ・ 一次でできる。 ・ 一次でできる。 ・ 一次でできる。 ・ 一次でできる。 ・ 一次できる。 ・ 一、 ・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	動薬、抗コリンス 、抗リウ素、抗コリンス 、抗静脈抗が動脈、抗の 、大のないが、はいいでは、 、大のないで、 、大のないで、 、大ので、 、たので、 、 、 、たので、 、たので、 、たので、 、たので、 、たので、 、たので、 、たので、 、たので、 、たので、 、たので、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	100 (